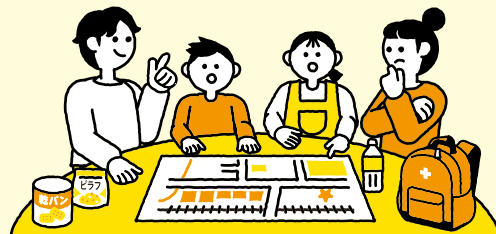


今日、家族で確認しよう

✓ ハザードマップを確認する

✓ 備蓄品を見直す

✓ 連絡方法・集合場所を決める



防災情報を入手しよう



ハザード
マップ



市公式
LINE



市防災
Instagram

備蓄は「ローリングストック」で

使いながら備えることで、常に新しいものを確保できます。



水
(1人1日3L)



食料
(非常食)



懐中電灯
予備の電池も
忘れずに



ラジオ
情報収集に
役立ちます



電池・モバイル
バッテリー
携帯電話の
充電に必須です

最低3日分、
できれば7日分

備える
多めに用意



買い足す
使った分を補充

使った分を補充

使う
日常で消費

日常で消費

あさひ防災フェア2026

～あさひスポーツフェスティバルと同日開催～

日時／10月18日(日) 午前10時～正午

場所／旭文化の杜公園

内容／防災に関する体験、展示、啓発ブースなど



防災スポーツ®に挑戦しよう



煙を想定した避難体験や協力して救助活動を行う競技など、体を動かしながら災害時に役立つ知識や技術を楽しく学べます。

対象／3歳～中学生 ※親子でも参加できます。

費用／無料



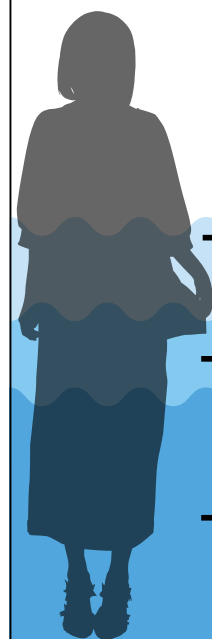
©BOUSAI SPORTS/SINC Inc.

津波にも備えよう



津波は、浅い水深でも非常に危険です。

身長160cm女性



100cm

命の危険が高まる

立ってられず、建物や車が流されることもあります。

70cm

大人でも流される

足を取られて転倒し、流されてしまう危険があります。

30cm

歩くことが困難

水の流れてバランスを崩し、転倒する恐れがあります。

強い揺れや長い揺れを感じたら、
すぐに高台に避難！



9月1日は「防災の日」

大切な人を守るため、今日できる備えを

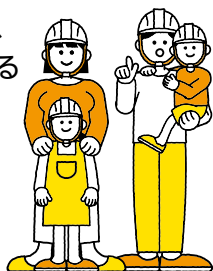
地震や風水害などの災害は、いつ起こるか分かりません。いざというときに落ち着いて行動ができるように備えを見直しましょう。小さな積み重ねが、あなたや大切な人の命を守ります。

問い合わせ先 総務課地域安全班(☎62-5311)



自助 自分と家族を守る

- ハザードマップを確認し、自宅の災害リスクを把握する
- 食料、水、日用品などの備蓄品を準備する
- 避難場所や避難経路を確認し、家族で共有する



共助 地域で支え合う

- 地域の人と防災訓練に参加する
- 高齢者や障がいのある人など、支援が必要な人に声をかける
- 災害時の連絡方法や情報共有の手段を決めておく



防災気象情報で避難のタイミングを確認しよう

レベル 5	緊急安全確保	命の危険・直ちに安全確保
警戒レベル4までに必ず避難		
レベル 4	避難指示	危険な場所から全員避難
レベル 3	高齢者等避難	高齢者などは危険な場所から避難
レベル 2	大雨注意報など	自らの避難行動を確認
レベル 1	早期注意情報	災害への心構えを高める



自主防災組織に参加しよう



「自分たちのまちは自分たちで守る」という自衛意識と連帯感で、地域の防災力を高めましょう。市では、自主防災組織の結成や活動に補助金を交付しています。

防災訓練や
研修会への
支援

防災リーダー
育成への支援

防災用資機材
などの
購入費支援

設立時の資機材購入費を補助
20万円まで

活動経費を補助
10万円まで

